平成23年度 第3回

受注登録企業動向調査結果報告書

(平成23年12月末現在) 公益財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1)調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳(産業分類 中分類)

① 鉄鋼・非鉄関係	30企業	② 金属製品関係	45企業
③ 一般機器関係	45企業	④ 電気機器関係	47企業
⑤ 輸送用機器関係	30企業	⑥ 精密機器関係	29企業
⑦縫製関係	45企業	⑧ 樹脂製品関係	29企業

(3)調査時点

平成23年12月31日現在

(4)調査方法

調査票の郵送によるアンケート方式

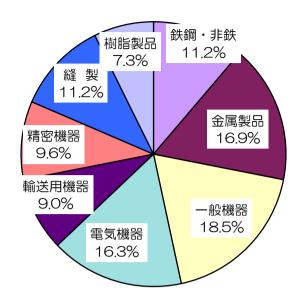
調査項目(受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力)

(5) 回収状況

①調査対象企業数②回収企業③内訳	300 企業 178 企業 鉄鋼・非鉄関係・ 金属製品関係 電気機器関係 電気機器関係 輸送用機器関係 精密機器関係 経関係 経関係 経関係 経関係 経過間の 経過 を関係 経過間の 経過 を関係 を関係 を関係 を関係 を関係 を関係 を関係 を関係 を関係 を関係	20 企業 30 企企業 33 企企企企企 16 企企企企企企 13 13	11.2%) 16.9%) 18.5%) 16.3%) 9.0%) 9.6%) 11.2%) 7.3%)
④ 回収率	59.3%		

2. 回答企業の概要

(1)業種別回答企業の内訳



(2)業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	(十位・1							<u> </u>	
	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
個人	18	1	2	2	3	0	1	7	2
	10.1%	5.0%	6.7%	6.1%	10.3%	0.0%	5.9%	35.0%	15.4%
~300万円	11	2	3	1	0	0	1	3	1
	6.2%	10.0%	10.0%	3.0%	0.0%	0.0%	5.9%	15.0%	7.7%
301~999万円	9	0	2	0	1	1	1	3	1
	5.1%	0.0%	6.7%	0.0%	3.4%	6.3%	5.9%	15.0%	7.7%
1,000 - 2,000 EII	98	11	19	23	16	9	9	6	5
1,000~2,000万円	55.1%	55.0%	63.3%	69.7%	55.2%	56.3%	52.9%	30.0%	38.5%
2,001~5,000万円	34	5	4	7	6	5	3	1	3
	19.1%	25.0%	13.3%	21.2%	20.7%	31.3%	17.6%	5.0%	23.1%
5,000万円超	8	1	0	0	3	1	2	0	1
	4.5%	5.0%	0.0%	0.0%	10.3%	6.3%	11.8%	0.0%	7.7%
合 計	178	20	30	33	29	16	17	20	13
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

(3)業種別・従業員別回答企業数

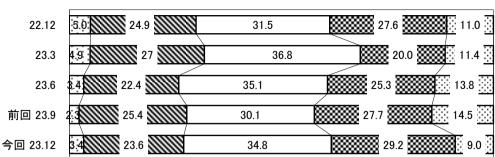
(単位:社)

	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
1~5人	30 16.9%		3 10.0%	5 15.2%	1 3.4%	2 12.5%	1 5.9%	11 55.0%	4 30.8%
	10.97		10.0%	10.270	5.4%	12.5%	5.9%	20.0%	30.0%
6~10人	13.5%		10.0%	9.1%	17.2%	6.3%	23.5%	10.0%	15.4%
11~20人	54	4	17	10	8	3	6	5	1
	30.3%	20.0%	56.7%	30.3%	27.6%	18.8%	35.3%	25.0%	7.7%
21~30人	13	1	2	6	2	1	0	0	1
21/30/	7.3%	5.0%	6.7%	18.2%	6.9%	6.3%	0.0%	0.0%	7.7%
31~50人 1	26	3	2	6	5	5	3	1	1
	14.6%	15.0%	6.7%	18.2%	17.2%	31.3%	17.6%	5.0%	7.7%
51人以上	31	5	3	3	8	4	3	1	4
	17.4%	25.0%	10.0%	9.1%	27.6%	25.0%	17.6%	5.0%	30.8%
合 計	178	3 20	30	33	29	16	17	20	13
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

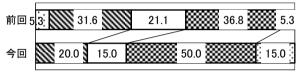
3. 調査結果

(1) 受注量について

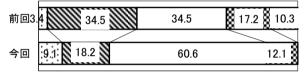
①全体 □増加 図やや増加 □不変 図やや減少 □減少



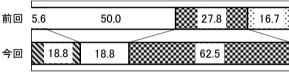
②鉄鋼・非鉄



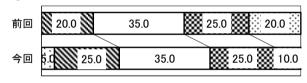
4一般機器



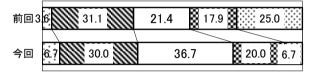
6輸送用機器



8 縫 製



③金属製品

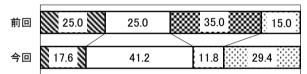


(%)

⑤電気機器



⑦精密機器



9樹脂製品



○全体

10月~12月期の全体の業況判断DI(「増加」及び「やや増加」と回答した企業割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業割合を差し引いた数値)は Δ 11.2となり、前期(7月~9月)に比べ3.3ポイントと、僅かに改善が見られる。

○業種別

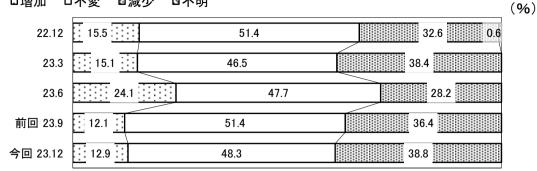
業種別DIは、金属製品で10.0(前期差18.2ポイント上昇)、一般機器で15.2(前期差4.8ポイント上昇)、精密機器で△23.6(前期差1.4ポイント上昇)、縫製で△5.0(前期差20ポイント上昇)、樹脂製品で0(前期差28.6ポイント上昇)と、改善が見られるものの、金属製品、一般機器及び精密機器では「不変」と回答した企業も増えた。

一方、鉄鋼・非鉄で△45.0(前期差39.8ポイント低下)、電気機器で△24.2(前期差8.2 ポイント低下)、輸送用機器で△43.7(前期差4.8ポイント低下)と、悪化が見られる。

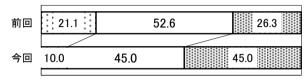
(2) 受注量の見通しについて

□増加 □不変 □減少 □不明

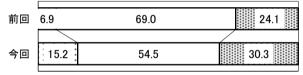
①全体



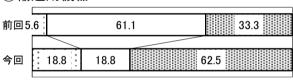
②鉄鋼・非鉄



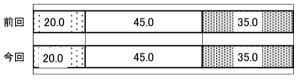
4一般機器



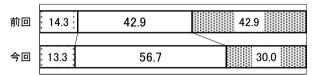
6輸送用機器



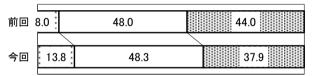
8 縫 製



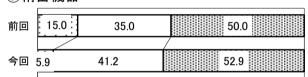
③金属製品



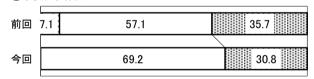
⑤電気機器



7)精密機器



9樹脂製品



○全体

次期(1月~3月期)受注量見通しの全体の業況判断DI(「増加」と回答した企業割合から「減少」と回答した企業割合を差し引いた数値)は△25.9となり、前期(7月~9月)に比べ△1.6ポイントと、僅かに悪化の見通しとなっている。

○業種別

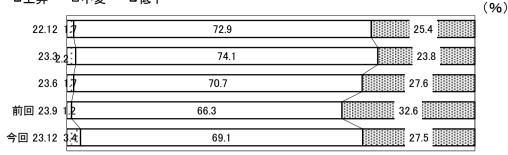
業種別DIは、金属製品で△16.7(前期差11.9ポイント上昇)、一般機器で△15.1(前期差2.1ポイント上昇)、電気機器で△24.1(前期差11.9ポイント上昇)と、改善を見通しているものの、金属製品では「不変」と回答した企業も増えた。

一方、鉄鋼・非鉄で \triangle 35.0(前期差29.8ポイント低下)、輸送用機器で \triangle 43.7(前期差16.0ポイント低下)、精密機器で \triangle 47.0(前期差12.0ポイント低下)、樹脂製品で \triangle 30.8(前期差2.2ポイント低下)と、悪化を見通しているものの、精密機器及び樹脂製品では「不変」と回答した企業も増えた。

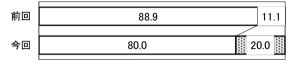
(3) 受注単価について

□上昇 □不変 □低下

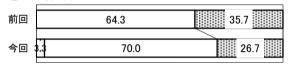
①全体



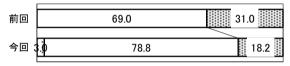
②鉄鋼・非鉄



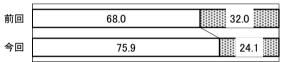
③金属製品



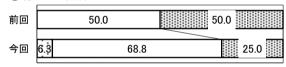
4一般機器



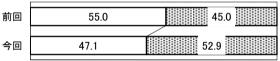
5電気機器



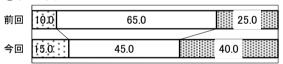
⑥輸送用機器



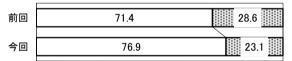
⑦精密機器



8 縫 製



9樹脂製品



○全体

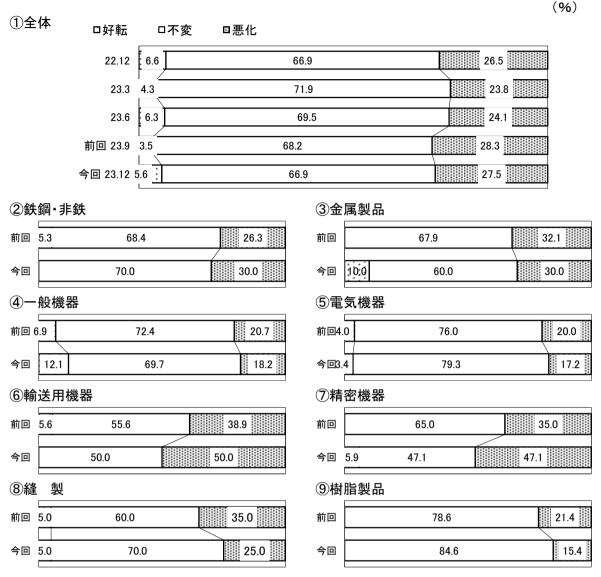
10月~12月期の全体の業況判断DI(「上昇」と回答した企業割合から「低下」と回答した企業割合を差し引いた数値)は $\Delta 24.1$ となり、マイナス幅が縮小し、前期(7月~9月)に比べ7.3ポイントと、僅かに改善が見られる。

○業種別

業種別DIは、金属製品で△23.4(前期差12.3ポイント上昇)、一般機器で△15.2(前期差15.8ポイント上昇)、電気機器で△24.1(前期差7.9ポイント上昇)、輸送用機器で△18.7(前期差31.3ポイント上昇)、樹脂製品で△23.1(前期差5.5ポイント上昇)と、マイナス幅が縮小し、改善が見られる。

一方、鉄鋼・非鉄で \triangle 20.0(前期差8.9ポイント低下)、精密機器で \triangle 52.9(前期差7.9 ポイント低下)、縫製で \triangle 25.0(前期差10.0ポイント低下)と、マイナス幅が拡大し、悪化が見られる。

(4) 資金繰りについて



〇全体

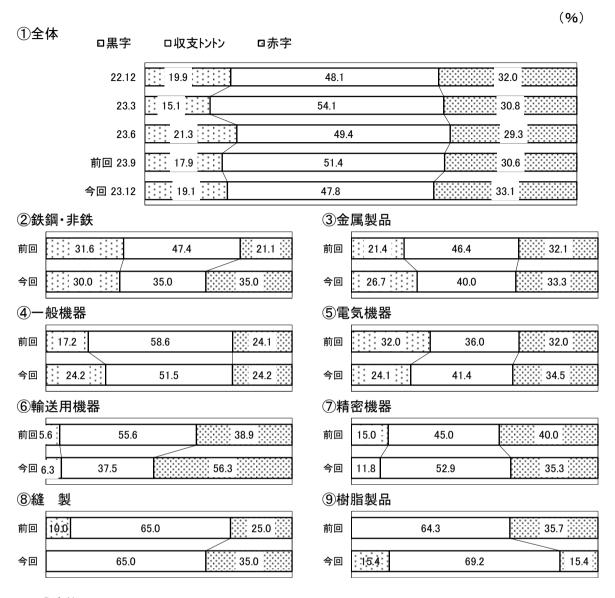
10月~12月期の全体の業況判断DI(「好転」と回答した企業割合から「悪化」と回答した企業割合を差し引いた数値)は \triangle 21.9となり、マイナス幅が縮小し、前期(7月~9月)に比べ、2.9ポイントと、僅かに改善が見られる。

○業種別

業種別DIは、金属製品で \triangle 20.0(前期差12.1ポイント上昇)、一般機器で \triangle 6.1(前期差7.7ポイント上昇)、電気機器で \triangle 13.8(前期差2.2ポイント上昇)、縫製で \triangle 20.0(前期差10.0ポイント上昇)、樹脂製品で \triangle 15.4(前期差6.0ポイント上昇)と、マイナス幅が縮小し、改善が見られるものの、電気機器、縫製及び樹脂製品については「不変」と回答した企業も増えた。

一方、鉄鋼・非鉄で \triangle 30.0(前期差9.0ポイント低下)、精密機器で \triangle 41.2(前期差6.2ポイント低下)、輸送用機器で \triangle 50.0(前期差16.7ポイント低下)と、マイナス幅が拡大し、悪化が見られる。

(5) 採算状況について



○全体

10月~12月期の全体の業況判断DI(「黒字」と回答した企業割合から「赤字」と回答した企業割合を差し引いた数値)は \triangle 14.0となり、マイナス幅が拡大し、前期(7月~9月)に比べ、 \triangle 1.3ポイントと、僅かに悪化が見られる。

○業種別

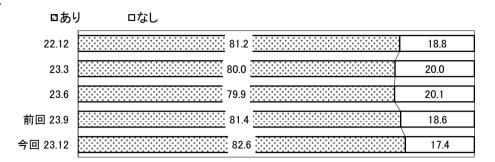
業種別DIは、金属製品で△6.6(前期差4.1ポイント上昇)、一般機器でO(前期差6.9ポイント上昇)、精密機器で△23.5(前期差1.5ポイント上昇)、樹脂製品でO(前期差35.7ポイント上昇)と、改善が見られる。

一方、鉄鋼・非鉄で \triangle 5.0(前期差15.5ポイント低下)、電気機器で \triangle 10.4(前期差10.4ポイント低下)輸送用機器で \triangle 50.0(前期差16.7ポイント低下)、縫製で \triangle 35.0(前期差20.0ポイント低下)となり、悪化が見られる。

(6) 受注余力について

(%)

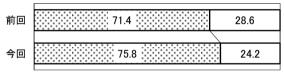
①全体



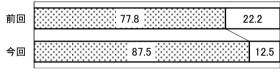
②鉄鋼・非鉄

前回 73.7 26.3 今回 80.0 20.0

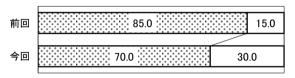
4一般機器



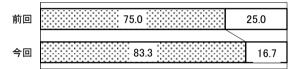
⑥輸送用機器



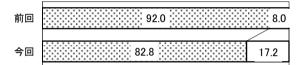
8 縫 製



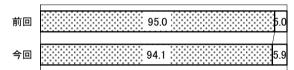
③金属製品



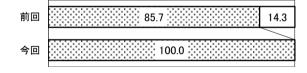
⑤電気機器



⑦精密機器



⑨樹脂製品



○全体

受注量の動きに伴い、「受注余力あり」とする企業が1.2ポイント増えた。

○業種別

鉄鋼・非鉄、金属製品、一般機器、輸送用機器、樹脂製品で「受注余力あり」と回答した企業が増加し、電気機器、精密機器、縫製で「受注余力あり」と回答した企業が減少した。

公益財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134(京都府産業支援センター内)

TEL (075) 315-9234 FAX (075) 315-9240 E-mail: office@ki21.jp URL: http://www.ki21.jp